

平成 29 年 1 月 20 日

各 位

ゲンダイエージェンシー株式会社
代表取締役 CEO 山本 正卓
(コード番号：2411)
問い合わせ先 取締役 CFO 高 秀一
TEL 03-5308-9888(代表)

シンガポール子会社設立に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 1 月 20 日開催の取締役会において、下記のとおり、子会社を設立することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 子会社設立の経緯と目的

当社グループの主力事業であるパチンコホール向け広告事業においては、クライアントであるパチンコホール企業各社の広告費支出抑制の影響を主因として、受注のなだらかな減少が続く厳しい事業環境にあります。

こうした環境下において、当社グループにおいては、持続的な成長を実現するため、新たな中核事業に成長する可能性があるビジネスとして、東南アジアにおけるゲーミングビジネス業界の調査、研究を約 2 年半にわたり進めてきました。

成長著しい東南アジア各国は今後も GDP 年平均成長率が比較的高いレベルで推移すると予測され、将来的な中間層および富裕層はより一層の増加が見込まれる傾向にあります。可処分所得が増加することで、人々のライフスタイルも大きく変化することが予想され、日本と比較しても年間休日が多い東南アジア各国では、国内・海外旅行を筆頭としたレジャー市場の更なる成長が期待されています。

こうした状況を踏まえ、当社グループが日本のゲーミング業界に相当するパチンコ業界において、集客支援の分野で培った経験・ノウハウや日本の上場企業としての信頼性、資金調達力等の有形・無形資産と、現地で約 10 年にわたりカジノオペレーション、各種コンサルティングやカジノ機器調達事業に従事してきたアリズアン・アシャド氏（新設子会社のマネージング・ディレクターに就任予定）のノウハウやネットワーク等を融合し、東南アジアのゲーミング業界への参入を図ることを目的として、新たに東南アジア各国へのアクセスの良いシンガポールにおいて子会社を設立することを決議いたしました。

2. 設立する子会社の概要

- | | |
|-------------------|---|
| (1) 名 称 | GDLH Pte. Ltd. |
| (2) 所 在 地 | シンガポール |
| (3) 代表者の役職・氏名 | マネージング・ディレクター アリズアン・アシャド (Arizuan Arshad) |
| (4) 事 業 内 容 | 主として東南アジア諸国のカジノ及び電子カジノ施設内におけるオペレーション事業、スロットマシン等販売事業及びコンサルティング事業 |
| (5) 資 本 金 | 4 百万米ドル (日本円 約 460 百万円) |
| (6) 設立年月日 | 平成 29 年 2 月中 (予定) |
| (7) 決 算 期 | 12 月末日 |
| (8) 出 資 比 率 | ゲンダイエージェンシー株式会社：100% |
| (9) 上場会社と当該会社との関係 | (資本関係) 上場会社の 100%子会社として設立いたします。
(人的関係) 上場会社より子会社取締役 1 名を派遣する予定であります。 |

(取引関係) 該当事項はありません。

3. 日程

取締役会決議日： 平成 29 年 1 月 20 日
新会社設立： 平成 29 年 2 月中 (予定)
資本金払込完了： 平成 29 年 3 月中 (予定)

4. 今後の見通し

新会社は、設立後遅滞なく、アリズアン・アシャド氏が現在マネージング・ディレクターを務めるシンガポール法人 Diversity Capital Holdings Pte.Ltd. より、同社が現在カンボジア国内において所有し、同国内の各カジノ施設において稼働している、主としてスロットマシンを中心とするカジノ遊技機器約 300 台を、総額 2 百万米ドル (日本円 約 230 百万円) で取得する予定であります。また新会社はカンボジア国内において現地従業員に機器メンテナンス等を委託する目的で、設立後 3 ヶ月以内を目処に、同社 100% 出資の現地子会社を新たに設立し、同国内において電子カジノ運営事業を開始する予定であります。

なお、当社は新会社を連結子会社といたしますが、当期の連結業績に与える影響は軽微であります。また次期以降の業績予想については現在精査中であり、次回決算発表時にあわせて開示いたします。

以 上